



# むらかみ 市議会だより

No.79  
令和6年8月15日

タブレットで見る・聞く・調べる!!

【特集】 議員の仕事 .....	2
6月定例会	
一般質問.....	4
主な議案.....	11
議案の審議結果.....	13
市民へインタビュー.....	16

— 瀬波小学校 —



市議会だより

# 仕事をしてるの？

皆さんは議員がどのような仕事をしているかご存知ですか？

「議会で何をやっているのか」また「議会が開かれていない時はどのような活動をしているのか」などの視点から、今回は議会や議員の役割をご紹介します。

## ③ 常任委員会

議案を分野ごとに振り分け、各常任委員会で効率的に審査します。

村上市議会では、**総務文教、市民厚生、経済建設、予算決算**の4つの常任委員会が設置されています。



## ④ 本会議・採決

常任委員会での審査結果の報告、討論の後、議案に対して、議長を除く19人の議員が賛成、反対の採決を行います。



## からさまざまな活動を行っています。

### 法令などの調査研究

市民などからの多岐にわたる相談に応えるため、また市政に対して的確な質問を行うために、さまざまな法律や条例の知識が必要になります。



### 市役所への相談

議員は議会の場以外でも、市民の皆さんの声に応えるために市役所担当部署へ問い合わせを行ったり要望を伝えたりします。



# 議員ってどんな

今年4月の村上市議会議員選挙で当選した20名の議員により、村上市議会【第5期】がスタートしました。6月には改選後最初の定例会が開催されたところです。

## ① 本会議・開会

本会議は議場で開催され、市議会の意思を決定する会議です。

市長や議員から村上市にとって必要なことが提案されますので、議員たちは提出された議案をしっかりと審議します。

3、6、9、12月の年4回定例会を開催しています。その他にも必要に応じて臨時会を開催することがあります。



## ② 一般質問・代表質問

議員は、普段市民の皆さんから寄せられるさまざまな意見や要望などを踏まえ、「市民の代表」として市政に対して質問を行います。

このことについて、市長の見解を伺います！



## 市民の声を届けるために、議員は普段

### 市民からの相談や要望



市民の声を聴くことも大切な仕事です。常に議員は、市民の皆さんからの相談や要望を受けています。

### 所管事務調査

各委員会が担当している事項について、現地を確認したり、市に説明を求めたりして課題の把握や解決に努めています。

# 6月定例会

一般質問は、市の行政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提案を行い、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、掲載された原稿は質問者が作成しています。

## 一般質問

一般質問

# 市政のことが聞きたい

**1 至誠クラブ 渡辺 昌**

1. 集落支援員制度の現状と今後の取り組み
2. 村上駅周辺まちづくり事業
3. 市役所におけるカスタマーハラスメントの状況

**2 令和新風会 佐藤憲昭**

1. 村上駅周辺まちづくり事業
2. 指定地域共同活動団体制度創設に伴う市の対応

**3 至誠クラブ 富樫雅男**

1. 路線バスからコミュニティバスへの転換
2. 障がい者の通院交通費助成制度

**4 鷲ヶ巣会 山田 勉**

1. 越沢から北赤谷までの林道開設
2. 悪臭公害対策
3. スクールバスの運行
4. 村上市スケートパーク

**5 野村美佐子**

1. 子ども医療費助成
2. 市民の使いやすい公共交通
3. 自転車ヘルメット購入助成金

**6 新緑会 富樫光七**

1. 悪臭等の公害防止条例の改正
2. 有害鳥獣駆除の迅速化
3. 蒲萄スキー場の存続

**7 高志会 魚野ルミ**

1. 防災・減災における地域の課題
2. 観光、地域活性につなげる自治体DX

**8 姫路 敏**

1. 一時預かり保育
2. 選挙の投票率
3. 旧香藝の郷の利活用

**9 新緑会 上村正朗**

1. 有害鳥獣対策
2. 介護サービスの充実
3. 障がい者の自立支援

**10 令和新風会 高田 晃**

1. 小中学校の望ましい教育環境
2. 村上市社会福祉協議会との連携

**11 新緑会 菅井晋一**

1. 人口減少対策
2. 財政健全化集中取組期間



# 集落支援員制度の成果は



渡辺 昌

**問** 地域に配置された集落支援員の活動の状況は。また、どのような方を選任しているのか。

**答** 集落支援員は住民と行政の協働のもと、地域の維持や活性化対策のために配置している。地域の現状や課題を把握し、地域の方々とその課題解決に取り組む活動をしており、現在12人が配置されている。地域と行政のパイプ役として、その地域の実情に詳しい方を選任している。

**問** 集落支援員制度の導入による効果や評価、課題等は。

**答** 集落支援員を配置することで、地域の状況把握を迅速に行うことができ、地域のニーズも把握しやすくなった。住民の声を受けと

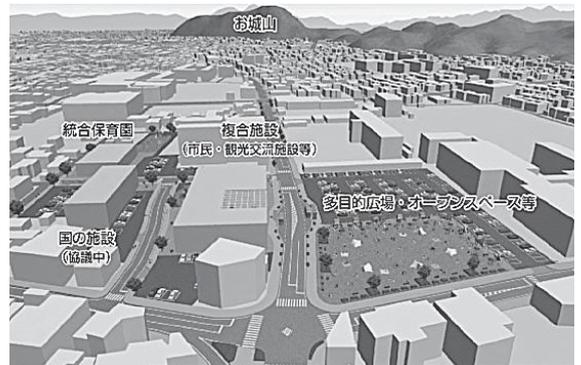
め、生活支援や地域の活性化に向けた取り組みが進むなど、効果が目に見えてきているところである。課題としては、集落支援員となる人材の発掘や、継続して、その担い手となる人材が輩出される環境づくりを進めることが必要であると考えている。

**問** 来年度以降、さらに集落支援員を増員する計画はあるのか。

**答** 集落支援員の配置により、市民の日常生活を支援する、特に買い物行動を支援するとサービスを実現できた成功事例もあり、地域の課題の解決へ有効な仕組みであると考えている。今後、それぞれの地域課題の身近なところでアプローチすることが可能となる制度であり、ニーズに合わせて制度の活用を進める。



集落支援員による買い物支援で、高齢者の日常生活に安心感も



村上駅周辺まちづくり事業構想 誘客・経済効果の高い施設整備も望まれる

**問** 事業手法については、PPP方式（官民連携）による計画だが、具体的な導入手法と特定財源は。

**答** 現時点では、具体的な導入手法は決定していないが、本市の実態にあったPPP手法の検討を行っている。また、国の補助事業と有利な起債を最大限に活用し、市の財政負担の軽減を図っていく。

**問** 観光振興や雇用機会の創設を目的とした経済効果の高い施設整備が必要と考えるが。

**答** 市民交流の中心地として、効果的な利活用のためPPPを基本的に施設整備を検討している。PPPの活

# 村上駅周辺開発の進め方は



佐藤 憲昭

用により、地方自治体のサービスを民間事業者委ねることによる雇用機会の創出や民間のノウハウ等の活用による地域振興が図られることから、引き続き市民ニーズに合った施設整備を検討していく。

**問** ユネスコ無形文化遺産登録も予定されている状況で、経済効果と雇用創出の観点から、ジャスコ跡地に祭屋台展示施設（ミュージアム）設置の考えは。

**答** ジャスコ跡地については、土壌改良の点から大規模な施設整備は考えていない。

**問** 一般財源の支出を抑える手法として、官民協働開発事業体（LAV方式）の導入も検討できないか。

**答** 多様な事業手法の中で、本市にふさわしい事業手法を提案も含めて検討していく。

# 岩船にのりあいタクシーを

**問** 新潟交通観光バスが運営している路線バスは、10月から村上市地域公共交通活性化協議会が運行を委託することになる。その場合、利便性等はどのように変わるのか。

**答** 経路、ダイヤの見直し等が市の実情を反映し、柔軟なものにできる。また、このことにより市の財政負担は2千万円ほど圧縮できると見込んでいる。料金については、距離に応じたものから市内を複数のゾーンに区切り料金設定することを検討している。

**問** 通院対応のりあいタクシーは、高齢者や体調が悪くバス停まで行く

ことが困難な方にとって重要な移動手段である。岩船地区も早期に利用できるようにならないか。

**答** 岩船地区は路線バスがきめ細かく運行されているため導入できなかったが、今後検討していきたい。

**問** 腎臓機能障害の方にとって、人工透析は命を維持するためにはなくてはならない。通院して人工透析している方にはタクシー券および通院交通費で通院費の一部を補助しているが、経済的負担は大きく、さらなる助成が必要と考える。送迎バスは山北徳洲会病院、村上記念病院が運行しているが、村上総合病院、県立坂町病院では行っていない。働きかけが必要ではないか。

**答** 支援は必要と考えているため、県への要望も含めて取り組んでいく。



人工透析通院費の補助拡充を！



富樫雅男

## 豚舎の悪臭への対策は

**問** 佐々木地内で豚舎が建設されたが、近隣住民からは臭いがきつくて窓も開けられないとの声があるが。

**答** 臭気測定と施設視察を継続的に実施していく。なお、不快な思いをしている方がいることを理解しているので、今後も周辺自治会と事業者との懇談会を開催し、要望を伝える機会を設けていく。

**問** 越沢から北赤谷までの林道開設の現状は。

**答** 国などの補助金を活用し、林業専用道や森林作業道による整備を行うことが効率的な森林施策につながると考えているため、現在は林道の整備計画はない。

**問** 同地区内でスクールバス運行に違いが生じているが、保護者からはスクール



山田 勉



大会で盛り上がる村上市スケートパーク

バス運行を望む声がある。今後の方針は。

**答** 気候の変動や児童生徒数の減少など、子どもたちの通学環境は変化してきているので、学校や保護者、地域の声を把握しながら、児童生徒の安全が確保できるようスクールバスの運行に取り組んでいく。

**問** 村上市スケートパークは赤字が続いているが、今後の見通しは。

**答** 企業版ふるさと納税寄附金や大会、合宿の誘致などで歳入確保に取り組んできた。スケートパークが魅力的で特別な場として認知されるよう、さまざまな事業に取り組んできたが、これを継続し、発展させていくことが将来にわたっての収入確保につながるものと考えている。

# 便利で安い公共交通を



野村美佐子

**問** 子育てしやすい環境のために子ども医療費の無料化が必要では。

**答** 安心して子どもを産み育てられる環境整備は、国の責任で実施されるべきものと考えているため、引き続き強く要望していく。

**問** 国に先駆けて各自治体が無料化を進めてきた。県内でも通院入院とも一部負担金をとっているのは27%になっている。せめて罹患率の高い9歳までは無料化できないか。

**答** 議論して暫定的に何らかの措置をとりたいと考えている。

**問** 公共交通の見直し案は市民のニーズにかみ合っていないのでは。

**答** ささまざまな移動手段と組み合わせて持続可能な公

共交通となるよう検討していく。

**問** 停留所や行き先が少ないなど利便性が悪く、料金も高い。人口の34%の高齢者はドア・ツー・ドアが必須である。事業者任せでなく市が中心に提案していくべきでは。

**答** これまでも議論しており、コミュニティバスを運行できるところまできた。今後も課題を解決していくように取り組んでいく。

**問** 先進地視察や担当課の職員がバスを利用するなど研究が必要では。

**答** 視察は必要に応じて行いたい。県が決めたが、市の対応は。

**問** 自転車でヘルメット購入補助を検討しており、いずれかの時点で提案したい。

**答** 県の補助制度を活用した自転車用ヘルメット購入補助は検討しており、いずれかの時点で提案したい。



胎内市ののれんす号 運賃300円で行き先自由



蒲萄スキー場は、この地域の「冬の文化」である

**問** 地域住民の意向に沿った公害防止条例に改正できないか。

**答** 本市では「市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全すること」を目的として、公害防止のために必要な事項を定めている。このほか悪臭防止法、新潟県生活環境の保全等に関する条例により、市民生活を脅かす公害にも十分な防止措置を講ずることができると考えている。

**問** 悪臭の規制値と住民の苦情の差をどう捉えるか。

**答** 臭気測定回数を増やすことや、事業者に対する指導を行っているが、有効な解決策を見いだせていないの

が実態である。

**問** 有害鳥獣捕獲檻の設置を迅速にできないか。

**答** 農作物被害や人身被害の恐れがある場合に、地元や猟友会と協議を行った上で、鳥獣捕獲許可後に設置しているが、設置体制等をブラッシュアップし、迅速化に努めていく。

**問** 檻が作動した際に携帯電話に通報する機器の配備状況は。

**答** 本庁、支所に各5基を配分し、主にクマ檻設置の際に使用している。

**問** 市民の健康や子どもたちを育てる場でもある蒲萄スキー場の存続は。

**答** 公共施設マネジメントプログラムに基づき、施設の在り方について3年度から検討を重ねてきた。本市の方針としては6年度の営業をもって閉鎖する方針で協議を進めている。



富樫光七

# 公害防止条例の改正は

# 防災に女性目線の優しさを

**問** 災害時には迅速な避難支援が必要であるが、高齢者への支援は。

**答** 避難行動要支援者ごとの「災害時見守りカード」の作成を進めているが、避難支援協力者の選定に苦慮しているケースが多い。共助の重要性と協力者の役割に理解を深めていただきながら進めていきたい。

**問** 学校や保育施設での防災教育の現状は。

**答** 保育園や学童保育所などは、月1回以上の避難訓練を行っている。小中学校では、津波および地震災害に対する学習のほか、出前講座の活用、体験的にも学びを深めている。



朝日さくら小学校で実施された避難所開設・運営訓練



魚野ルミ

今後災害に強い地域づくりにつながる防災教育に取り組んでいく。

**問** 災害時の細かいニーズには女性の視点も必要とされるが、防災担当部署へ女性職員は配置されているか。

**答** 防災担当に女性職員は配置していないが、避難所運営は全庁的に取り組んでおり、多くの女性職員の視点を取り入れるよう努めていく。また、女性防災士や消防団広報指導分団とも連携し、避難所環境の向上を図っていく。

**問** 自治体DXの現状は。

**答** 昨年10月に電子申請システムを導入し、住民票の写しの交付請求などがオンラインで行えるようになった。今後も適宜改善を加えながら、利用者が「すぐ使えて」「簡単に」「便利」な行政サービスの実現に向けて取り組んでいく。

## 投票率アップに向けて



姫路 敏

**問** 本年4月に実施された村上市議会議員一般選挙の投票率は56・89%と過去最低であった。投票率低下となった要因は何だったのか。

**答** 神林地域からの立候補者が不在であったこと。また若年層の投票率が31%と低迷したことが考えられる。

**問** 今回の選挙で投票率アップに向けて行ったことは何か。

**答** 全国的に若年層の政治や選挙への関心度が低くなっていることから、今回からLINE（ライン）やX（エックス）など、SNSを活用しての投票呼びかけを行った。

**問** 若年層の投票率低下が問題なのであれば、若年層向けに、投票に対して、アンケート動向調査を行うべきか。

きであると考えられているか。

**答** 個人情報もあるので、実施するのは難しい。しかし高校生を対象とした出前講座では、選挙に行きたいという回答が90%以上であった。

**問** 前日もジャスプラなど大型商業スペースへの期日前投票所設置、そして移動期日前投票所導入の提案を行ったが、どのように取り扱ったのか。

**答** 導入に向け検討はしてきたが、未だ導入に至っていない。ただ来年に向けて移動期日前投票所の設置を考えている。また、引き続き、高校生を対象とした「明るい選挙出前講座」を開催するなど、若年層向けに選挙制度の啓発活動を続けていくことが大事であると考えている。



投票所が来てくれるんだ！いいね(写真:柏崎市で令和4年5月に開設された移動期日前投票所)

# 有害鳥獣対策の充実を



上村正朗

**問** 有害鳥獣被害の防止対策を進める上での課題は。

**答** 高齢化と若年層の人口減少等により対策を担う農業者や地域、狩猟者の負担が大きくなり総合的な取り組みが難しくなりつつある。

**問** 集落単位での被害状況の把握が必要だと思つが。

**答** 市としては、被害を面で把握してエリアで対策を行ってきた。農地以外の被害もあることから集落単位での被害状況の把握も検証していきたい。

**問** 上海府地区では、まちづくり協議会がインシシのわなの経費を助成したり、集落で猟友会の年会費を負担したりする等、地域ぐるみで取り組みを進めている。市内全体で地域ぐるみで取り組みを進める体制をつく

る必要があると思つが。

**答** そのように考えている。

**問** 山北地域活動支援センターぬくもり工房の機能強化が必要では。

**答** 障がい者基幹相談支援センターと連携した支援体制を継続することにも、利用促進や機能強化に向けた協議を行い、地域の実情にあつた支援機能の充実に努めていきたい。

**問** 訪問介護事業所の安定した運営対策が必要だと思つが。

**答** 特定事業所加算や処遇改善加算の活用による法人税の軽減制度を事業所に周知している。



有害鳥獣から地域を守ろう



地域福祉を担う社会福祉協議会

**問** 社会福祉協議会は、地域福祉を担う中核的な団体として、さまざまな事業を担ってきた。近年運営や経営の見直しに迫られているが、今後の行政支援や事業連携の在り方は。

**答** 社会福祉事業に要する経費のうち人件費、施設運営費、事業費に対して毎年補助金を交付している。また、高齢者、障がい者へのサービス提供や生活困窮者への自立支援などの事業委託で連携をしている。

**問** 社会福祉協議会の経営状況が悪化しており、職員のボーナスも今年度50%カットという危機的状況になっている。事業連携や支援はどう

考えるか。

**答** 本市の大切な社会資源として活躍されており、事業支援や運営支援を行ってきた。今後どういった形で連携が取れるのか、深掘りしていく。

**問** 市では、毎年8400万円くらいの補助をしているが、運営費補助が今の人件費の基準になっているのか。また、指定管理者制度の再構築や見直しについても取り組んでいただきたいと考えるが。

**答** 社会のニーズが変化する中、民間事業者のメニューも入ってきている。旧態依然とした状況だけでなく、何がリスクになっているのか、また、組織としての自助努力としてコストカットもしなければならない。その上で、介護職員の給与体系の改善など、多方面から検討していく必要がある。



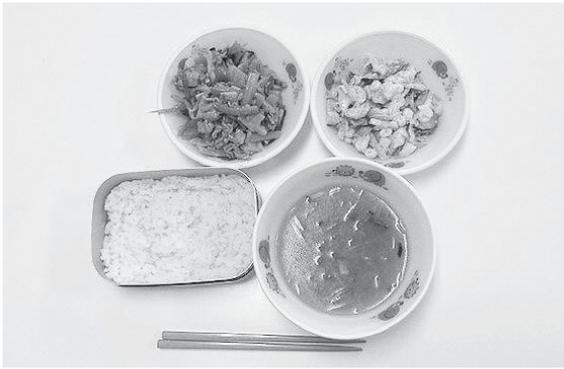
高田 晃

## 社会福祉協議会との連携は

# 人口減少対策を問う

**問** 人口減少問題は、自治体単位では対処しきれない国家的な課題だが、これまでに実施した対策で効果があつた有効な事例は。

**答** 全ての分野における事業の積み重ねが人口減少対策につながり、総合計画などの成果指標の161項目のうち89項目において改善が見られ、中でも病児保育施設やファミリーサポートセンターの利用者数、不妊治療費の助成事業など数値が伸びていることから、子育て施策として有効な事業である。また、空き家バンク事業をはじめ、首都圏からの移住者への移住支援金の給付、地域おこし



保育園では、主食(ごはん)は家庭から持参し、おかずとおやつ代の副食費には月額4,500円の負担が必要



菅井晋一

協力隊の定住など、平成27年度から令和5年度までの間で100組、185人が移住し成果を上げている。

**問** 子育て支援で、保育園の副食費(おかずとおやつ代) 月額4500円の無償化と主食(ごはん)を持参しなくて良い制度にする考えは。

**答** 徹底的に検証しながら、できるものは制度化したい。

**問** 国土交通省は、公営住宅を子育て世帯向けに改修する自治体に支援を始めるが、現在、整備事業が進められている市営中川原住宅を子育て世帯仕様にして、子育て世帯が優先的に入居できるような仕組みは考えられないか。

**答** 中川原住宅の建替えは、単身・夫婦用が28戸、家族用が10戸で進めているが、子育て世帯仕様についても計画したい。

## 永年勤続議員表彰受賞

地方自治の発展と振興に功績が認められ、全国市議会議長会および北信越市議会議長会から、大滝国吉議員が正副議長8年以上、長谷川孝議員が議員25年以上、三田敏秋議員と勇退された木村貞雄氏が議員20年以上の特別表彰を受賞しました。



(左から) 大滝国吉議員、長谷川孝議員、三田敏秋議員、木村貞雄前議員

## むらかみ出前講座を利用しませんか

市議会では、市民の皆さんの生活に関わる重要な事項を議論する場である市議会の役割と仕組みについて説明する出前講座を行っています。ぜひご活用ください。

- 内 容** 市議会の役割と仕組みについて  
※議場などの見学も可能です
- 対 象** 町内、集落、学校、企業など
- 時 間** 1時間程度(日中、夜間も可能です。)
- 人 数** おおむね10人以上の団体
- 費 用** 無料

※希望される方は、議会事務局へお申し込みください。



## 高規格救急自動車を更新します

契約金額 1,991 万円

議第60号 高規格救急自動車購入契約の締結について

**問** 市の消防本部車両更新基準に基づいた更新とのことだが、その基準内容は。

**答** 消防車両のはしご車は25年、ポンプ車は20年で、救急車は10年かつ走行距離15万km以上のものを更新するとしている。現在の車両は13年経過しており、走行距離は159,400kmである。

**問** 随意契約であるが、他の業者では対応できなかったのか。

**答** 競争入札として県内の業者に案内を出し、2社の応札があったが、納期が間に合わないとして1社が急遽辞退したため随意契約となった。



## 6月定例会

令和6年村上市議会6月定例会は、6月4日から21日までの18日間の会期で開かれました。  
この定例会には、市長から条例改正や補正予算など議案32件、議会側提案の請願や議員発議など8件が提出されました。

## 令和6年度 一般会計補正予算

### 大阪・関西万博をPRするため「帆船みらいへ」が岩船港に寄港

寄港歓迎イベント業務委託料 440 万円

**問** 帆船みらいへの岩船港寄港のスケジュールは。

**答** 今年8月下旬を予定しており、一般公開日が1日でその前日に入港、翌日に出港する。

**問** 1日のイベントとしては、多額ではないか。

**答** 会場費のほか、夏の開催となるためにテントやミストなどの準備に係る費用である。今回の寄港は大阪・関西万博を通じて本市をPRするもので、費用以上の経済効果も見込まれる。

### 宝くじ助成金でコミュニティ活動を支援

コミュニティ助成補助金 750 万円

**問** 宝くじの収益を財源とする補助金であるが、今年度交付される団体や事業内容は。

**答** 3団体にそれぞれ250万円の助成金が交付され、大関区では空気清浄機ほか備品、荒島区では太鼓等の備品、細工町町内会では獅子頭等の整備に充てられる。

## 村上市民ふれあいセンターの空調設備を全面改修

村上市民ふれあいセンター経費 1億9,530万円

村上市民ふれあいセンターを全面休館し、総額4億9,540万円で空調設備を改修します。

**問** 今年度の工事費は、過疎対策債（※）を起債し財源としているが、来年度の工事費約3億円についてはどのような考えか。

**答** 今年度と同様に過疎対策債を起債し充当する。

**問** 休館となる期間は。

**答** 既に市報等でお知らせしているが、7月1日から今年度末までは全館休館となる。来年度については、部分的な供用開始が可能な工法がないか検討しており、工事発注後に改めて決定しお知らせする。

※過疎対策債とは？ 過疎市町村が計画に基づいて行う事業の財源として特別に発行が認められた地方債。

## 人材派遣会社からの保育士を増員

保育士派遣手数料 1,717万円

**問** 人材派遣会社からの保育士の現状は。

**答** 今年度産休の保育士が多くあり、途中入園の受け入れ対応のため、現在7人いる人材派遣会社からの保育士に5人分を追加して12人とする補正である。市では通年で会計年度任用職員の保育士の募集をしているが充足できないため、人材派遣会社の方をお願いしている。

**問** 保育士を会計年度任用職員で募集しても応募がなく、派遣だと保育士が確保できる状況についての認識は。

**答** 人材派遣会社に登録すれば、会社の方から指示があり仕事の依頼がくる。個人で職を探さなくても会社で雇用先を指定してくれるところが人材派遣の利点であり、近年若い方の利用が多くなってきているのではないかと思う。

## 令和6年度 特別会計補正予算

### 今までの保険証がマイナ保険証に一本化

議第66号 村上市国民健康保険特別会計補正予算

**問** 従来の健康保険証は今年12月2日より廃止され、原則マイナ保険証に一本化されるが、マイナンバーカードを保有しない方への対応は。

**答** 国民健康保険（国保）の方については、年次更新のため8月1日から新しく保険証が交付され、来年7月31日までその保険証は使用することができる。12月2日以降保険証は発行されなくなるので、マイナ保険証を登録されていない方には資格確認証を交付する予定となっている。

## 議案審議結果

◎=全会一致で可決、同意、承認、採択

議案番号	議案名	結果
議会選第6号	村上市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	◎
請願第1号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書	◎
議員発議第5号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出について	◎
議員発議第6号	地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について	◎
議員発議第7号	新潟県村上市及び胎内市沖洋上風力発電事業に関する意見書の提出について	◎
議員発議第8号	村上市議会議会改革調査特別委員会の設置について	◎
議員発議第9号	村上市議会再生可能エネルギー等調査特別委員会の設置について	◎
議員発議第10号	村上市議会村上駅周辺まちづくり事業調査研究特別委員会の設置について	◎
議第49号	村上市監査委員の選任について (長谷川孝氏：新任)	◎
議第50号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (板垣和伸氏：再任)	◎
議第51号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (瀬賀ひとみ氏：新任)	◎
議第52号	専決処分の承認を求めることについて(村上市税条例の一部を改正する条例制定について)	◎
議第53号	専決処分の承認を求めることについて(村上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について)	◎
議第54号	専決処分の承認を求めることについて(村上市過疎地域の持続的発展のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について)	◎
議第55号	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度村上市上水道事業会計補正予算(第4号))	◎

議案番号	議案名	結果
議第56号	令和6年度村上市一般会計補正予算(第1号)	◎
議第57号	損害賠償の額を決定し和解することについて(村上市堀片地内における市道転落防止柵不全による転落負傷事故)	◎
議第58号	損害賠償の額を決定し和解することについて(村上市堀片地内における市道転落防止柵不全による転落負傷事故)	◎
議第59号	損害賠償の額を決定し和解することについて(村上市八日市地内における木の根によるコンクリート舗装破損事故)	◎
議第60号	高規格救急自動車購入契約の締結について	◎
議第61号	新潟県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	◎
議第62号	村上市指定介護予防支援事業に関する基準等を定める条例及び村上市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	◎
議第63号	村上市温泉給湯施設条例及び朝日グリーン・ツーリズム推進施設条例を廃止する条例制定について	◎
議第64号	高齢者生産活動センター条例を廃止する条例制定について	◎
議第65号	令和6年度村上市一般会計補正予算(第2号)	◎
議第66号	令和6年度村上市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	◎
議第67号	令和6年度村上市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	◎
議第68号	令和6年度村上市一般会計補正予算(第3号)	◎
議第69号	令和6年度村上市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	◎

## 人事案件

### 選挙管理委員会委員と補充員が決まりました (任期：令和6年6月4日～10年6月3日)



いたがき けい  
板垣 圭氏  
(朝日地区・新任)



なるさわ いたる  
鳴澤 到氏  
(荒川地区・再任)



さいとう まこと  
斎藤 誠氏  
(山北地区・再任)



こすぎかずや  
小杉和也氏  
(村上地区・新任)

#### 【選挙管理委員会委員補充員】

むしゃひでお  
武者秀雄氏 (神林地区)

なんぼよしゆき  
難波義之氏 (朝日地区)

たしまいちろう  
田島一郎氏 (荒川地区)

かとう つよし  
加藤 剛氏 (村上地区)

選挙管理委員会は、選挙が公正に行われるよう市長から独立した機関として設置され、議会において選挙された4人の委員によって構成されています。また、選挙管理委員の選挙と同時に、委員と同数の補充員の選挙も行っています。

**議会選出の監査委員の選任に同意しました** (任期：令和6年6月5日～10年4月26日)



は せ が わ た か し  
長谷川 孝 議員(新任)

監査委員は、市の予算の執行、契約、財産の管理などの財務事務や行政事務全般が、適法で合理的かつ効率的に執行されているかを監査します。

本市では2人の監査委員を置いており、識見を有する方1人と市議会議員から1人を選出し、市長が議会の同意を得て選任します。

**人権擁護委員の推薦に同意しました** (任期：令和6年10月1日～9年9月30日)



い た が き か ず の ぶ  
板垣和伸 氏  
(村上地区・再任)



せ が  
瀬賀ひとみ 氏  
(村上地区・新任)

人権擁護委員は、人権擁護委員法の規定により、市長の推薦、市議会の同意を経て法務大臣から委嘱されており、法務局と連携して主に次の活動を行っています。

- ・人権相談を受け、問題解決のお手伝いをします。
- ・人権侵害による被害者を救済します。
- ・地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行います。

**請願の審議結果**

請願は本会議で採決が行われ、全会一致または賛成多数の場合、採択されます。

件名	請願者	紹介議員	付託委員会	審議結果
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書	新潟県教職員組合村上市岩船郡支部 執行委員長 藤山 晶	川村敏晴	総務文教 常任委員会	採択

**陳情の審査結果**

陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の上で、願意了承となります。

件名	陳情者	所管委員会	審査結果
地方財政の充実・強化に関する意見書の提出を求める陳情	全日本自治団体労働組合 新潟県本部 執行委員長 登坂崇規	総務文教常任委員会	願意了承
村上市沖の洋上風力発電事業の促進区域及び周辺海域の、海底活断層調査と、液状化の可能性についての調査と、防災・減災対策の実施について(陳情)	佐藤八重子	市民厚生常任委員会	願意了承

**意見書**

◎30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書

◎地方財政の充実・強化に関する意見書

◎新潟県村上市及び胎内市沖洋上風力発電事業に関する意見書

上記の意見書が本会議で可決され、関係行政庁に送付されました。

## 新たに3つの特別委員会を設置

特別委員会は、市の特に重要な課題や複数の委員会に関連する事案があった時に、期間を決めて話し合うために設置されます。現在、議会広報特別委員会、高速交通等対策特別委員会を設置していますが、新たに次の3つの特別委員会を設置しました。

◎は委員長 ○は副委員長

### 議会改革調査特別委員会

議員の資質向上、議員のなり手不足解消等について調査することにより、議会力・議員力を高め、議会改革を推進します。

◎小杉武仁 ○川村敏晴 尾形修平 河村幸雄 鈴木いせ子 上村正朗 渡辺 昌 富樫雅男

### 再生可能エネルギー等調査特別委員会

再生可能エネルギーの活用等で経済と環境の好循環を図り、持続可能なまちづくりに関する諸施策の推進を図ります。

◎長谷川孝 ○渡辺 昌 鈴木一之 山田 勉 富樫光七 高田 晃 大滝国吉 富樫雅男

### 村上駅周辺まちづくり事業調査研究特別委員会

村上駅周辺における商業振興、子育て支援、公共交通、公民連携等について調査・研究を行います。

◎尾形修平 ○河村幸雄 佐藤憲昭 高田 晃 菅井晋一 魚野ルミ 渡辺 昌 鈴木いせ子

## 第3回臨時会 議員辞職勧告決議を可決

7月16日に開催した臨時議会において、贈賄などの有罪確定に伴い「姫路敏議員に対する辞職勧告決議」が議員発議により提出され、賛成多数で可決されました。

### 各議員の賛否

◎：会派の代表者 \*：会派の経理責任者

高志会					鷲ヶ巣会				令和新風会			至誠クラブ			新緑会			賛否結果			
◎尾形修平	*小杉武仁	長谷川孝	鈴木一之	魚野ルミ	◎大滝国吉	*鈴木いせ子	山田 勉	河村幸雄	◎川村敏晴	*高田 晃	佐藤憲昭	◎渡辺 昌	*富樫雅男	三田敏秋	◎菅井晋一	*上村正朗	富樫光七	姫路 敏	野村美佐子	賛成	反対
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	※1	×	×	×	※2	※3	13	4

※1 議長は地方自治法第116条第2項の規定により表決に参加していません。

※2 地方自治法第117条の規定により除斥されたため、表決に参加していません。

※3 棄権したため表決に参加していません。



秋田、山形、新潟3県の17市町村議会で構成する東北日本海沿岸市町村議会協議会の総会が、村上市を会場に開催されました。同協議会は日本海沿岸東北自動車道（日沿道）の建設促進、羽越本線の整備や高速化の推進、羽越新幹線の早期実現を目的に活動しています。

総会では、今年度の事業計画の審議のほか役員改選が行われ、会長に当市議会の三田敏秋議長が、副会長に鶴岡市議会の尾形昌彦議長が選出されました。総会後には、新潟大学の卜部厚志教授により、「災害対応・復興における高速道路の役割」と題して講演が行われました。

日沿道の建設促進と  
羽越本線高速化を目指し  
— 7月4日 —



# 市民へインタビュー

## 地域の課題解決に向けて！

集落支援員

くま くら あき ひろ

熊倉章浩さん（山辺里地区）

### ■自己紹介をお願いします

荒川地区の出身です。大学卒業を機に地元に戻り、今年の3月まで市の会計年度任用職員としてさまざまな業務に従事していました。その中で、「より地域に密着した仕事がしてみたい」と漠然と考えていたところ、縁あってこの4月から山辺里地区の集落支援員を務めることになりました。

### ■活動内容を教えてください

1年目の活動として地域を知ること目標に、地区の区長会やまちづくり協議会と協働しながら、行事や話し合いの場に参加しています。これまでも仕事などで山辺里地区を訪れることはありましたが、地域を深掘りして仕事をするという経

験はありませんでした。初めは不安だけでしたが、地域の皆さんの温かさに支えられ、日々の活動の大きな励みになっています。

また、月2回の市報配布も担当し、地域の見回りも兼ねて行っています。まだ半年ほどですが、集落ごとに違った人々の営みや季節の移ろいを感じることができ、毎月楽しみで仕方ありません。

### ■今後の抱負は

地域の実情や資源を踏まえ、一步踏み込んだ活動を展開していきたいと思っています。山辺里地区の皆さんはたくましい方が多く、そのたくましさや武器に、地域の課題解決や活性化の方法と一緒に考えていきたいです。また、情報や魅力の発信にも力を入れ、地域の持つ力を結集して、豊かで元気があふれる山辺里地区のお役に立てればと思います。

## 議会のデジタル化へ第一歩



地方議会の多くでタブレット端末が導入され、議会運営の効率化が図られています。当市議会においても、4月の改選後に議員全員にタブレット端末が貸与され、6月の第2回定例会から、タブレット端末の運用が始まりました。

ペーパーレス化による従来の紙資料の大幅削減、資料の印刷・製本や差し替えなど事務作業の軽減が見込まれるほか、デジタル化により資料の視認性も大いに高まります。今後、タブレット端末のさらなる利活用を推進していきます。

## 令和6年9月定例会のお知らせ(予定)

8月19日(月)	請願・陳情の提出期限（正午まで）
9月2日(月)	定例会初日（本会議）
6日(金)	
9日(月)	一般質問（本会議）
10日(火)	
11日(水)	総務文教常任委員会、一般会計予算決算常任委員会総務文教分科会
12日(木)	
13日(金)	市民厚生常任委員会、一般会計予算決算常任委員会市民厚生分科会
17日(火)	
18日(水)	経済建設常任委員会、一般会計予算決算常任委員会経済建設分科会
19日(木)	
25日(水)	一般会計予算決算常任委員会
27日(金)	定例会最終日（本会議）

\* この日程は変更されることがあります。  
\* 開会時間は午前10時です。

### お詫びと訂正

市議会だより第77号11ページの「おにぎりサミットで村上の食材をPR」の予算額に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。（正）143万円（誤）1,430万円